

❶金光寺（寿老人）

結城家代々の城主が信仰された寺。この寺の福神は寿老人で長寿を授ける中国の神。



❷市杵島神社（弁財天）

市杵島姫命を祭神とし、弁天島に天正19年に創建された。福神は弁財天で音楽や学問の神、さらに幸運や財宝、子宝の神で七福神の中で唯一の女神。



❸毘沙門堂（毘沙門天）

いつ頃、創建されたのかは不明。福神は毘沙門天で財宝の神。この毘沙門天立像は市の指定文化財。



❹蛭児神社（恵比寿）

創建は不明だが、宝暦6年に再建されている。祭神は大国主命の子である事代主命。福神の恵比寿はもともと漁業の神であり、七福神の一つになってからは、商売繁盛の神として有名になった。



※見学やお参りの際はマナーを守り、敷地内での飲食・喫煙などしないよう注意して下さい。



❺大輪寺（大黒天）

真言宗豊山派の寺院で安貞元年の創建。福神は大黒天でインドの神。日本に伝来してから、田畑の神や商売繁盛の神として信仰され、当寺院の大黒天は市の指定文化財。



❻乗国寺（福禄寿）

曹洞宗の寺院で結城家13代成朝公が、12代持朝公の菩提寺として再建。文明11年の大洪水で流失したが、14代氏広公により乗国寺として再興。福神は福禄寿で福と禄と長寿の神。



❼人手観音堂（布袋）

人手観音堂は大輪寺の境外仏堂。福神は布袋で中国唐の時代に実在した禅僧布袋和尚を神としたもので蕃財の神として信仰される。



健田須賀神社（結城総鎮守）

明治3年の神仏分離により健田神社と須賀神社が合祀された。祭神は武淳川別命と須佐之男命で健康・病気平癒などを御神徳とする。

●散策コース●

「結城七福神めぐり」で訪ねる社寺は、小田林駅、結城駅、東結城駅の3駅にわたって点在する。各駅の距離は約1.7kmと近いので、散策には適している。

小田林駅西側には金光寺がある。山門には結城の埋蔵金のありかを示すと言われる歌が彫られている。結城駅近くの市杵島（いちきしま）神社は弁財天（孝顕寺蔵）が祭られており、同寺を挟んで北東側にある毘沙門堂には毘沙門天立像が祭られている。結城の中心市街地では健田須賀神社に立ち寄りたい。祭神は武淳川別命と須佐之男命で、新春の「だるま市」は1月7日に開催される。

蔵の街を眺めながら東に向かうと商売繁盛の2神が待つ蛭児（えびす）神社と大輪寺にたどり着く。蛭児神社には鯛を左脇に抱え、右手に釣り竿を持つ恵比寿神が、大輪寺には"大黒様"と呼ばれ、大黒天が祭られている。

福禄寿の乗国寺は結城家の菩提寺で総門や山門は市の有形文化財に指定されている。布袋尊の人手観音堂は当初、愛宕神社近くにあったが、享保6年（1721）に現在地に移されたと言われている。

道中は長いので、お腹がすいたら結城名物の「ゆで饅頭」を味わってみよう。



結城の代表的な和菓子「ゆで饅頭」

●お問い合わせ／結城市役所商工観光課・結城市観光協会☎0296（32）1111　●企画・制作／読売茨城広告社☎029（244）5555

Vol.81

駅からのふるさと紀行　JR水戸線

小田林（おたばやし）駅

小山（おやま）｜結城（ゆうき）

●次回は1月27日
「黒子駅」を掲載予定です。

※イラストはイメージです。



結城七福神めぐり

●日時/平成31年1月12日（土）
9:30～15:30（受付9:10～）
●集合場所/JR小田林駅南駐車場
（参加者の駐車はできません）
●申込み方法や詳細については
結城市観光ボランティアガイド協会
TEL0296-33-5525（9:00～17:00）

いきいき茨城ゆめ国体2019
を応援しております。

働く人と、世界を走る。
ISUZU
茨城いすゞ自動車株式会社
本社／〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215㈹
http://www.ibaraki-isuzu.co.jp

広告



●ホームには待合室や簡易のSuica改札機と乗車駅証明書発行機が設置されている。



●1面1線を有する単式ホームの地上駅。



●駅に停車するE531形の車両。

水戸線県内最西の駅からはじめる「結城七福神めぐり」で験担ぎ

JR水戸線では県内最西にある小田林駅。地域の地名は「おだばやし」だが、駅名は「おたばやし」と読む。

駅の開業は昭和20年。かつては4両分のホームしかない駅だったが、平成17年にホームの延伸工事が行われ、26年春のダイヤ改正ですべての普通列車が停車するようになった。小山駅―小田林駅間には電化方式を変えるためのデッドセクションがある。直流電化が石岡市柿岡にある地磁気観測所の観測に影響を与える可能性があるため、直流から交流電化に切り替えるもので、県内では常磐線などにもある。

結城市は城下町として古くから栄え、多くの寺社があることで知られる。「七福神めぐり」も人気で、1月12日にはボランティアガイド付きの七福神めぐりが実施される。新しい年の験担ぎとして、参加してみてはいかがだろう。